

△▲△冬山・雪山シリーズ第4回 「天狗岳」 △▲△

(報告) H.O

◎日程 : 2019年3月9~10日

◎メンバー: 会員5名 (T.F K.I M.S Y.K H.O)

今シーズン第4回目となる冬山シリーズ。私にとってはシリウス入会后初めての山行であり、初めての12本爪アイゼン登山となった。軽アイゼンでの雪山ハイキング程度の経験しかない私にとって、雪山登山はシリウスに入会させて頂いた一つの目標でもあったので、自分にとっては大きな挑戦だった。

今回は予算の関係でアイゼンや冬靴はすべてレンタルを使用した。自分のものでないものを使っての登山は未経験だったので、これも初めての試み。いろいろな不安と期待を抱えながら当日待ち合わせ場所である八王子でメンバーと合流。Fさん、Iさんの車2台に分乗し、登山口である渋ノ湯へと向かう。

途中、2台がはぐれてしまうハプニングがありながらも大きな渋滞もなく、登山口の渋ノ湯に到着。登山届投入BOXの近くでアイゼンを装着した。そして橋を渡って登山開始。

快晴だったので、少し薄着にしてスタートした。登り始めから急登が続く。数日前に降った雪が時々樹から私たちの行く先々に落ちる。まるで歓迎の雪シャワーを受けているようだ。先日の雪上訓練で教えて頂いたことを思い出しながら、一步一步進む。

(樹林の中を黒百合ヒュッテに向かいます⇒)



お天気が良くて暑いくらいだが、止まると寒くなる。この時期の服装の調整は難しい。短い休憩を挟みながら約3時間で本日宿泊する黒百合ヒュッテへ。

早めに到着できたらこの日の内に登頂する計画もあったが、どうやら風が強そうな様子・・・「とりあえず稜線まで行ってみるか」となった。

宿にチェックインし、荷物をデポ後、稜線まで出てみることにした。中山峠の先でKさんは「足が攣りそうなのでヒュッテに戻ります」とのこと。Kさんを見送って、4人で稜線を目指す。急登を登り、稜線に出ると、かなりの強風だったが、雲一つない絶景がそこにまっていた。しかし風に吹かれるのでかなり寒い・・・!!

そんなことはまったく気にせず記念写真を撮りまくるIさん。さすがです・・・

「ここまでにしましょう。戻りましょう」とのリーダーの声で、ヒュッテに戻ります。明日の天気は大丈夫だろうか・・・

夕食まで、持参した飲み物で小打ち上げ開始。他の登山客とも山話に花が咲く。これも登山の楽しみ! 宿は満員だったが、運よく我々は5人で個室を確保できた。夕食後、部屋にてリーダーより、スリングによる簡易ハーネスの作り方などを教わる。星空がとてもキレイだったが、早々と就寝。

翌日、我々の朝食は2回転目で、済んだのは7時。出発は7時半となった。心配していた天候も大丈夫そうだ。外に出るときれいな彩雲が・・・これは幸先よさそうだ。

体調が芳しくないKさんは「小屋で待ちます」との事で、4人で天狗岳を目指す。出発直後から急登が続く。少し遅めの出発となったので、ラッセルはしなくてすみそうだ。「ラッセル泥棒は絶対にしてはいけない」先日の雪山講習で教わった。もし先行パーティに追いついたら一緒にやるんだ!!と意気込んでいたが、先頭集団に追いつくことはなかった・・・

雪上訓練で教えてもらった足の置き方や、ピッケルの使い方を思い出しながら、丁寧に登ることを心掛けた。やがて東天狗岳の山頂に到着した。赤岳が大きい。皆でしばらく眺望を楽しんだ。



(東天狗岳山頂にて)

「ヨシッ！西天狗に行こう！」とリーダーの声。西天狗には一度鞍部に下って登り返すことになる。途中まで順調だったが、途中の急登で足をとられてしまった。東天狗へのトレースはしっかり踏み固められていたが、こちらのトレースはまだ踏み固まっておらず、深雪だったこともあり、登ろうとすると崩れてしまい、またその上を登ろうとすると足場が崩れてしまい、一向に前に進めなくなってしまった。焦って別ルートに逃げようとするが、同じ状態になってしまう。皆はどんどん進んでいってしまい、見えなくなってしまった。

これが雪山の怖さか・・・ どうかこうにかしてその場を脱出、慌てて隊をおいかけると、皆は既に西天狗岳の山頂に到着していた。

始終を話すと、「そういう時は声を出さないとダメだよ」とリーダーのFさん。確かにそうだ、これが吹雪だったらと考えるとぞっとする。晴れていたからよかったものの、慎重に行動しなくては、と肝に銘じた。

リーダーは「滑落するようなところではないから、写真でも撮っているのだろう。・・・しかし遅すぎる・・・」と案じていたそうだ。

山頂からは遠くにたくさんの山々が見える。雲一つない360度の眺望はとても素晴らしかった。これが八ヶ岳ブルーか!!



(西天狗山頂より南八ヶ岳赤岳方面 右の遠方は南アルプス甲斐駒ヶ岳方面)

晴天に恵まれ、風もなく、東天狗、西天狗と無事登頂することができた。リーダーによると、「冬期は双方に登頂できることは、なかなかない」とのこと。確かに昨日のような風であれば、登れたとしても東天狗のみだろう。皆さんの日頃の行いに感謝!!



(西天狗山頂より東天狗岳を望む)

ひとしきり写真を撮り、黒百合ヒュッテに向かう。一度鞍部まで下ってからトラバースルートを行くと登ってきた道に出た。短い急坂を慎重に下ると、傾斜が緩みルンルンと歩けるようになった。やがて黒百合ヒュッテに帰着。待っていた Kさんと合流し、皆で一緒に昼食をとる。ここで戴いた Sさんの自家製干し柿がめちゃくちゃ本格的でおいしかった。まさか山で手作りの干し柿を食べられるなんて・・・感動してしまった。

昼食後、名残惜しいが下山開始。慎重に足を進め、約1時間半で下山した。帰路、明治温泉にて入浴。18時には八王子に到着し、解散した。

今回、初めての雪山山行で不安もたくさんあったが、大ベテランの先輩方と一緒にだったので安心して

臨むことができた。

すばらしい景色に出会え、たくさんの経験とアドバイスを頂くことができ、雪山の良さが少しわかったかも・・・??

ご同行くださった皆さんに深く感謝いたします。来シーズンはもっと雪山に慣れていろいろな山に挑戦したいと思います!!

<コースタイム>

3月9日

渋の湯 10:40→分岐 11:53→分岐 12:26→黒百合ヒュッテ 13:20 14:00(チェックイン&デポ)→中山峠先の稜線

14:15 Uターン→黒百合ヒュッテ 14:45

3月10日

黒百合ヒュッテ 7:30→すりばち池分岐 8:23→東天狗岳山頂 8:45→西天狗岳山頂 9:15→中山峠 10:45→黒百合ヒュッテ

10:52 12:00→渋の湯登山口 13:25

(了)